

1-B-4.  
 鉄道利用による飲料輸送

<川崎陸送(株)>

1. 概要

シフトした輸送機関	トラック ⇒ 鉄道
輸送ルート	富山 → 九州各地
主な対象貨物	食料
導入時期	2002年10月
月間取扱貨物量	300トン/月
荷姿	段ボール箱 パレタイズ貨物 コンテナ
出荷頻度	ほぼ毎日

2. 背景（実施理由、狙い、導入の経緯）

1) 実施理由

- ・ 輸送コストの低減
- ・ 環境問題への対応
- ・ 運転手の負担軽減

2) 狙い

- ・ 輸送先が九州各地区にあり、車両輸送すると運転手の過労・事故・拘束時間超過の心配がある。

3. 事業内容

